

広町畑の会 定例活動記録 (’18.12.09) 世話人 森田邦彦

2018年12月9日(日) 9:00~13:00 晴れのち曇り 7℃→10℃

1. 参加者氏名 (氏名順不同、敬称略) 計11人

占部治子、菅原三千代、金子貴美、荒川由季、荒川聡佑、荒川尚太、黒川 弘、大橋圭介、
金森英樹、外崎寿昌、外崎 望、森田邦彦、 計12人

2. 活動内容

- (1) 落ち葉集め (緑地入口周辺から小竹が谷広場に至る通路と広場入口周辺まで)
熊手で集めた落ち葉をバルク袋に入れ、リアカーで堆肥場へ運搬した。
集めた落ち葉の量~ 約5立方メートル
- (2) 育苗箱内の土を排出し、A区の栽培箱へ運搬 (E区⇒A区)
E区にある育苗箱 (主に、サツマイモの苗を育苗) の使用後の土を排出。
肥沃な土であり、長イモとゴボウを栽培するための栽培土として利用するため
一輪車を用いて運搬した。
- (3) 長ネギ畝の培土 (B区)
- (4) ダイコン栽培地の整地 (B区)
耕耘に備え、収穫後に残った小さなダイコンやジャガイモを除去した。

3. その他

- (1) 2019年2月の「ソバ打ち教室」について協議
講師 [渡辺公子会員] の都合や会場の都合もあり早急に日程を固めることにした。
「広町からの風」第45号で2/24 [日] 開催の記事が出たので急ぎ内容を固める。
⇒ 後刻、協議、調整の結果、2/24(日) 13:00から16:00まで腰越学習センター
で開催ことに決定。2月初めに参加者募集を開始する。
- (2) 2019年の綿花栽培の面積を少し拡大
畑では、綿花を観察と探偵団のクリスマスリースの雪として使用するため毎年、
綿花を10本程度栽培しているが、2019年は綿花で糸を紡ぐ希望があるので、栽
培面積を少し拡大する。種子を今年の綿花から確保する必要がある。
- (3) 2018年内に2019年に必要な生産資材等 (有機肥料ほか) を購入することで合
意。

4. 次回の定例活動予定

2018年12月16日(日) 9:00~12:00

予定作業 (1) 落ち葉集め (2) 圃場整備ほか

.....
任意 (臨時) 活動記録 (追記) (氏名順不同、敬称略)

- ・2018年12月4日(火) 2人(占部、森田)
- 活動内容 (1) 乾燥台の整備と廃材の処理
(2) ダイズ柄の切断 (第2畑)